

DX Corner

1958年2月号

HAM セクション (J.S.T.)

6m BAND

太平洋に面した DX 局との QSO の機会がしばしばあるようで W, VE, VK などがよく入感している。最近では, 2000 ころ VK4LK, VK4NG, 0700 ころ W7JXY, K7AXR, W7ERA, K6VIJ, K6BQQ, W7DRS, W7VPT, W6DYD, W6AAD, W6CIO, W0WVR, W0QIN, W9DSP, K0AKJ, VE7AQQ などが入感していた。中には YL 局もありにぎやかである。今後も Es にめぐまれるチャンスも多いことと思われる。

JA2 では 2AQ, 2GR, 2AH, 2IF などが活躍している。(愛知県一宮市古金町 1 の 12 栗原良昭)



第1図 ニュージーランドのハム局

10m BAND



第2図 米国ワシントン州のハム局

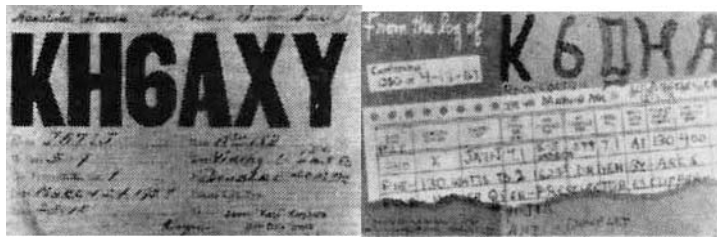
このバンドは最近では午前中から正午にかけて、太平洋方面の KG6, KH6 などと共に W, KL7 などが強力に入感し, W は主に W5, W6, W7 などである。LU などの中南米局は昼間わずかに入感し, そのあと VK, ZL へと移ってしまい, 夕刻 1700 前後から EU, および北部アフリカ方面が良好となる。しかし昨年にくらべて黒点のせい, Condx は多少悪いようである。昨年の今頃は 0-V-0 でも W1, W2 などの east-coast はもちろん, ヨーロッパ方面もがんがん受信できたのであるが, 最近では低調である。

CW で入感したものは UL7KAA が CQ をだしていたのが 1300 に 369, また外蒙古ウランバートルの珍局 JT1AA が 1300 に 359, DL7AA, SM4BWL, DLIDX, UA9DN, SM5CO, F9IL, PA0LZ などが 1800 に 589, EA1BC が PA0 と QSO していたのが 579, OE3ED, OZ2KK, G5LP, DL3MY, OZ2X, UA0SO, FA8RJ(1800 ころ G5LP と QSO していたのが 349), DL1FF, OZ7OF, GM3KEZ, (599), K6TSQ/KG6, G6UT, HB9DB(589), CT1DJ(597), UA9KCE, OZ3Y, SV0WS(339), UB5KAB(579 WKG WITH SV0WS), UA1BE(599 CLG VP6 WR), OH2YV, VE7AQN, etc,

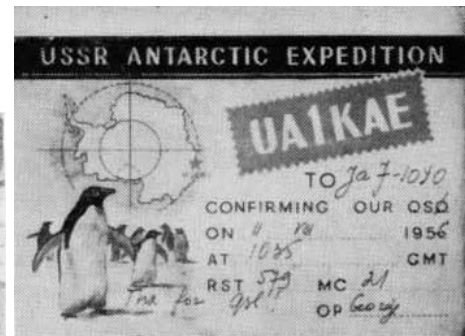
FONE では LU5DEG, HL9KT(59), UB5UW(46), SM5TR, HC1AG/1(59+), VR2DD(59), VSIAF(59), DL9EI, UA1BE, UC2KAB, G2HHV, SM5AGI, DL3LU, AP5T(47), ON4TA(58), F8CW(59), HC2AF, KG6AGO, LU7DDG などで Condx はかんばんしくないとはいえ。多くの DXer がでているようである。(能代市万町第2アパート8号 長野谷青史)



第3図 JA1BAD 氏のシャック



第4図 アメリカのハム局 (JA7IJ 氏提供)



第5図 ソ連の南極基地のハム局 (秋田・長野各氏提供)

15m BAND

太陽黒点も max をすぎたためか Condx は低調ではあるが、かなり DX QSO ができる。JA7AD 氏の話によれば以前はもっと FB な日があったとか、そんなこととは知らず、もっぱら早寝遅起をしていたのであった。このバンドは日によって大きく Condx がかわるが、平均して一日の模様をみると 0800~1200 は北米, 1200~1400 南米, 1400~1600 太洋州, 1800~2100 ヨーロッパといった方面にルートが開かれているようだ。最近のログをみると、CW で QSO できたものでは KA0SC 硫黄島で 599, UA0CD ハバロフスク 569, HE9LAC, JA の 2 局目とか、多くの JA との QSO を望んでいた。VR2DB Fiji 島 579, UA3BF 579, VK9SP 579, UA9KYB 579, DL1KB 579, UR2KAA 579, W2SHC 559, 入力 75W で 2ele 使用, W2AMS 589, KW に 2ele, W9SG 569, W9MUJ 569, K4OCN 579, W3LMO 569, W4JKU 459, 以上こちらの PWR は 50W, ANT は AWX ビームである。(銚子市笠上町 5146 の 15 林茂治 JAI AFF)

Condx はよくわからないがコピーできたものにはつぎのようなものがあった。FQ8AR 599, 3V8CY 579, EA5AF 469, VK9SP 589, ON4NC 59, UA0OM, VP2GS 35, ZP5CG 59, ZC4BL 569, OK1VU, UR2KAA 58, ON4RC, ZC5SF, HC1FG 59, CE3DY。(長野谷)

20m BAND

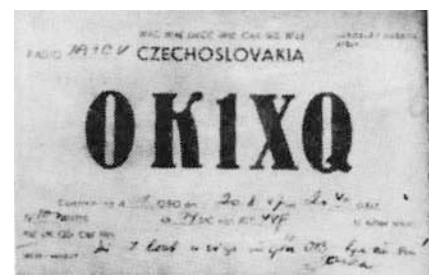
最近受信できた主な局を拾ってみると CW では ZL5AA, FL8AL, ZM6AS, ZB2J, YA1AM, UP2CU, UN1AE, UQ2AB, 5A1TT, PK7AB, ZC4CV, UF6AF, CN8HA, ZE1JE, 5A5AP, PA0BW, FK8AH, CR8AC, CR6AI, SV0WR, ZC5AB, SU1IM, YS1AS, JA1ACB, GM2TW, OZ5P, GI2JXS, FF8AJ, FF8AC, EA8BK, SV0WQ, IS1FIC, VK0AS(南極), CN2AK, YV1AC, GW3FB, FB8ZZ, OY3G, OA1B, OA1K(YL), FB8YY, UR2AK, CN8FQ, CT3AB, 3V8DZ, CN8UW, HC1HL

FONE では ZD6BC, 3A2BF, VU2RM, JA1JG, KS6AF(YL), CN8MM(YL), KA0IJ, 5A5TH など RX, 5 球スーパー, ANT. 4er。(高知県香美郡土佐山田町戸板島 63 井上光紀)

朝方のアフリカ, ヨーロッパ方面が FB のようで, 6AK5-6SQ7 の 0-V-1 でもかなり DX が受信できた。GM3IGB, ZS6AQS, SU1IM 579, ZC5SF, FF8AC 589, BV1US 59, OQ5IE 579, UF6AM 569, 3V8CY 569, JT1AA 589, OA4ED 449 などであった。(長野谷)

高一中二と 18m のロングワイヤーで受信できたものの中から RS58 以上のもの, FONE VK1VN, VK2BT, VK3ATN, VK4BG, VK4HA, VK6EZ, VK6MK, VK6MU, VK6RH, LU3DGX, LU4DMG(YL), KH6CHU, VS6AE, HL2AM, K2GL, W6QS, W7LAH, KL7APN など。(西宮市木津山町 20 林 敏明)

朝 0600~0830 に受信できたもの PY2CK, F9KI, DJ2FK, DL1VX, 4X4JA, EA4EK, EA3KU, EA3HS, UC2KAB, PY2KAB, PY2ACA, 4X4JI, CX6AS, CE3LC, VS2DW など, 主にヨーロッパ方面が多い。1300



第6図 チェコのハム局

~1800 には KM6AS , KG6AGW , KA0IJ , KW6EE , OA1K , SP7HF , UB5BW , KC6CGA , VS6AM , BV1US , VE1HI , XE2NS , VP9CY , VE7ZM , KT1PM , EL5A , 他 LU , W など主に太平洋沿岸である、2000~2400 には 4S7SP , YV2AM , K6S6F などが入感した。(栗原)

40m BAND

夕刻の W , VK から早朝の欧州 , アフリカとこれからぐんぐんのびるバンドである . 0600 ころ 7000kc ~ 7050kc の間で次のようなものが受信できた . LZ1KNB 589 , UB5NV 569 , UA4DE 559 , UA6AK 579 , LZ1KSV 599 , UA4LE 599 , UA9KOA TV 569 , LZ1KDC 569 , UB5IF 589 , LZ1AH 599 , ZS6 , UF6AG 479 , など U 地区が圧倒的に多く今後が期待される , (長野谷)

JA4LL/MM がパナマ運河を通過してロスアンゼルスについたとき K6DV が JA8AE および JA5AI と QSO しているのをそれぞれ 479 , 469 で受信していたが , K6DV のシグナルは聞くことはできなかった . サンフランシスコの近くの K6DV のシグナルは南の方向に対してはさっぱりだめでもっぱら北西に向いているようである .

JA4LL/MM とは別にはっきりした周波数などのスケジュールはもっていなかったが , 彼が北西太平洋上にいるときに QSO することができた . そしてサンフランシスコを出港したあとであることがわかった . ちょうど JA9BY の FONE が 59 で入感していて , W6 の CW と QSO していたので , おそらく JA4LL/MM もこれを聞いているに違いないと思い W6 が JA9BY に送信しているときに同じ波で JA4LL/MM を呼んでみた . 彼はすぐさま応答してきた . そしてただちに QSY して QSO することができたが , 吾ながらあざやかだと思った . ところがそれを聞きつけたローカルは , とたんにものすごい QRM におちいってしまった . 彼はその QRM から逃れるために 96 に上れとやってきた . そして 7096kc で彼の送信を完全にコピーすることができた . この狼連中は 96 に上れという意味が分らず , 吾々は QRM からのがれた . 吾々は最初 7030kc でコンタクトしたが 7000kc から 7050kc の間の QRM は年中ひどいものである . JA4LL はきっとこの辺の混信がいかにすごいかを教えてくれるであろうし , またその QRM が JA の fone によるものであるということも聞かされるであろう . (deK6DV)

サイドの Jamming の QRM のため了解度は不良。(高久田稔)

7175kc . Radio Sabah の 1030~1130 のマレー語プロが SINPO-43443 で受信できる . 1030 よりマレー語ニュース , 1048 頃より地方民謡を含む音楽プロ、1100 よりニュース解説等を放送している、プロの合間にマレー語の局名アナウンスが時々あり、1100 には “This is Radio Sabah” の英語アナウンスが聞かれる。(石川正衛)

9520kc . デンマルクの南米向プロが 2330~0030 の終了まで SINPO-34543 で受信できる . 2330 よりスペイン語ニュース、2340 頃よりワルツ曲の多い音楽プロで、女声の曲名アナウンスが曲間に入る . 2359 にデンマーク国歌が出てスペイン語プロは終了し、続いて I.S.3 回位でデンマーク語プロ (船員向) になる . 番組は音楽が多く、0029 に局名アナウンスが出て終了する、(石川正衛)

9545kc . 1055 より開始する ZYS43 Rodio Emissora Paranaense のポルトガル語プロが、9550kc の KNBH の QRM を受けながら SINPO-22432 で受信できる . 日によっては 1200 頃まで入感している。(高久田稔)

9585kc . Radio Nacional, Spain は最近 2020 の英語プロだけでなく 2050 に仏語プロ、2120 に独語プロ、2140~2200 にイタリア語プロも放送するようになった . パラに 6130kc と 7100kc が出ている、9585kc では更に 2215~2245 のポルトガル語プロも受信できる . 昼間の北米向でもこの周波数を使用している、(田淵哲夫)

11342kc . IBRA-Radio の英語プロが 2115~2145 に SINPO-43343 で受信できる . 内容は Gospel speech と讃美歌の宗教プロで、しばしば “This is IBRA-Radio” の男声アナウンスが聞かれる . なお、パラに 9900kc と 14858kc を使用して毎日 1700~2145 に放送している。(石川正衛)

11795kc . YDF3 Voice of Indonesia のヨーロッパ向英語プロが 1945 頃より SINPO-55555 で良好に受信できる . 英語プロは 2000 までで、2000 よりインドネシア語プロに変わる。(高久田稔)

11810kc . Radio Roma のイタリア語プロが 0015 頃から 0030 に SINPO-43353 で Radio Moscow の英語プロの QRM を受けながら受信できる . 0030 に IS が出てスペイン語プロになり、0050 にはポルトガル語プロに変わる。(鳥居一朗)

11910kc . 最近の BBC モーニング・ハーフ・アワーはこの周波数がどうやら実用になる . 日によって 9525kc も入感している . 0700~0730 が SINPO-33542、QRK3 . 又 GOS の終了も例年のように受信できるようになり、15070kc が 0300 に SINPO-35532 で入っている。(石井秀)

15295kc . VOA-Tangier が 2150 頃 SINPO-33444 で受信できる . 2200 に Music U.S.A となるが、15300kc の DZH9 と QRM する .

17845kc . ベルギーの ORU3 が 1100~1200 に仏語プロを放送している . SINPO-43543 で、1130 に仏語によるニュースがあり、1200 にシロフォンの I.S が出る。(鳥居一朗)

なお、同局は 1800~1900 に仏語プロ、火曜と水曜を除く 1900~2100 にアラビア語プロを毎日放送し、日曜日の 1330~1500 にアラビア語プロ、1500~1645 に仏語プロを放送している。(Editor)

21600kc . CKRP, Radio Canada のフランス・ドイツ向英語プロが 1200~1235 頃に SINPO-43333 で入感する . 土、日曜日は 1400 に、週日は 1235 に英国歌とカナダ国歌で終了する。(鳥居一朗)

Germany

D.D.W. のスケジュールのうち、南米および北米向の周波数を次のように変更した . 他は従来通り .

時間 (G.M.T)	周波数 (kc)	ビーム方向
0130~0430	5980kc, 9640kc	北米向
0700~1000	11795kc, 21650kc	極東向
1430~1730	17815kc, 21490kc	近東向
1800~2100	15275kc, 17815kc	アフリカ向
2200~0100	9640kc, 11795kc	南米向

(藤本重雄)



第9図 台湾の軍隊局のペリ



第10図 南米の The Voice of Andes

Tangier

IBRA-Radio の新スケジュールはつぎの通り．なお，使用周波数は 9900kc，11342kc 及び 14858kc の 3 波．

時間 (G.M.T.)	備 考	使 用 語
1700 ~ 1730	毎日	スウェーデン語
1730 ~ 1800	水曜日を除く	ノルウェー語
1730 ~ 1800	水曜のみ	フィンランド語
1800 ~ 1815	日曜のみ	ポーランド語
1800 ~ 1815	月・水・金曜	英語
1800 ~ 1815	木曜のみ	ハンガリア語
1800 ~ 1815	土曜のみ	ロシア語
1815 ~ 1830	月・金を除く	仏語
1815 ~ 1830	月曜のみ	Flemish
1815 ~ 1830	金曜のみ	フィンランド語
1830 ~ 2015	毎日、但し日曜は 2030 まで	スエーデン語
2015 ~ 2030	月曜のみ	エストニア語
2015 ~ 2030	火，木，土曜	オランダ語
2015 ~ 2030	木曜のみ	イタリア語
2030 ~ 2045	毎日	独語
2045 ~ 2100	日，月，土曜	イタリア語
2045 ~ 2100	火，水，木，金曜	デンマーク語
2100 ~ 2115	毎日	スエーデン語
2115 ~ 2145	毎日	英語

なお，毎月最終火曜日の 1900 ~ 1915 にエスペラント語，最終水曜日の 1930 ~ 1945 に DX プロが放送されている．
(石川正衛)

珍局

4790kc . YVQN Ondas Portenas をはじめ，4800kc YVME . 4830kc YVOB，4850kc YVMS，4900kc YVOE，4940kc YVMO，4950kc YVMM 及び 4970kc YVLK は 1030 より S-4 で良好に入感することがある．しかし 1050 にはフェード・アウトする．(間野栄一)

4Mc は最近復調した．レギュラーは 4890kc の YVKB，他に去年はあまり入らなかつた推定 4882kc の YVKF が時々 SINPO-33342 で入る．アナウンスは“オングス・ポプラーレス”．たまに 4900kc の YVQE が SINPO-21341 で，4850kc の YVMS が SINPO-31341，4770kc の YVMW が SINPO-22341 で入感する．全て 1030 開始．(石井秀)

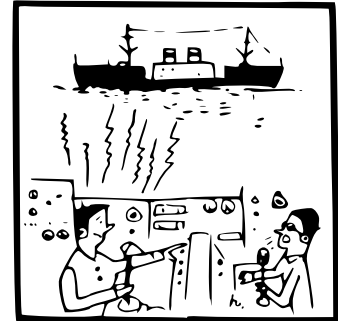
9490kc . Canary Islands の Radio Atlantico は周波数変動の多い局で，9493kc で現在入感するが，最近 9490kc で反エジプト放送，The Voice of Free Egypt が時間を延長したため，2200 ~ 2300 頃に SINPO-11221 で殆んどプログラムは了解できないが，度々受信できる．スペイン語局であるが，英語の局名アナウンスが併用されている．(田淵哲夫)

DX コーナー MEMO

船舶通信はこんな具合に

アマチュア無線業務は皆様すでによくご存知のところであるが、同じ通信業務でも固定業務、航空業務、海上移動業務など多くのものがある。もちろんどんなものでも法規にかなった通信を行っているのであるが、この中の海上移動業務すなわち7つの大洋せましと動きまわる、大は豪華船から小は漁船にいたるまでの、多くの船舶はどんな通信を行っているか、多くの船舶を相手にしている海岸局 輻輳する通信に対して冗長な字句、符号は一切はいる余地のないものである。

海上移動業務とは船舶に設置された局と海岸局または船舶局相互間の通信で、今かりに横浜港を出帆して神戸港まで行く船舶は途中どのような通信を行うかという



と、まず出港と同時にその圏内である海岸局に対して入圏通知を行う。500kc A₂ で JCY JCY de JABC これに対して海岸局から同じ 500kc で JABC de JCY QSW? 船舶から R で自局に割当てられてある通信波に切換える、横浜の海岸局の場合は 480kc である。切換えてから、船舶から JCY de JABC TR QTO コウベユキ VE K 対して、海岸局から R。これで入圏通知が終り、出圏するまでの連絡はこの海岸局が主となる。三浦半島と大島を結ぶ線あたりまでが横浜海岸局の受持区域でその先は汐岬無線局の範囲となる。そこで 500Kc で呼出し連絡がつくと QSW し、JCY de JABC TR QTP あと JSM VE K と後は汐岬無線局 JSM の圏内に入るから、電報はそちらにまわしてくれということを知しておく。さらに改めて JSM に対して JCM de JABC TR QTO ハマヨリコウベ VE K と行先をつけて入圏通知をする。

電報の送受はまず船舶から海岸局に送信するときは、呼出応答のあと QSW して JSM de JABC QTC K 海岸局から R、船からは額表から名宛本文の順で終って、1 通だけのときは最後に NM(no more) K とやる。海岸局で字数その他 OK ならば R QSL1 VA で終了するが、2 通、3 通とあるときは 1 通毎に R をとって AHR(another) を送ってから始める。そして全部終って QSL3 と受信証をもらって終了する。

すべてブレイクイン通信方式であるから不明な所はその場で訂正しながら送信できるので短時間に送信を終了することができる。海岸局からの船舶宛の電報は各海岸局に定められた一定の呼出時間がある、例えば毎偶数時の 05 分からとか、毎奇数時間の 35 分からとかのように海岸局によって異っている。

その時間になるとまず 500kc で CQ CQ de JSM QSW と送って QSW のあと、CQ CQ de TSM QTC そのあと送信すべき宛先のコール・サイン ABC 順に二度ずつ反覆しながら送信する。もしその中に自分の船舶宛のコールがあれば、電報があるわけであるから、コールの終了と同時に JSM を呼出すが、このときは海岸局で応答の順序を指定することもある。さもなければ、われわれの珍局出現と同じでものすごい混信を呈する。

比較的多忙な海岸局ではこのような方法であるが、電報が無線局にくるとすぐに一括呼出時間をまたずに船を呼出す所もある。汐岬無線局の範囲は大阪湾の入口までを受持っているの、そこまできると前と同様に JSM に出圏通知を出してつぎに神戸無線局に入圏通知をする。そして入港と同時に無線局は閉鎖するので海岸局に QRT の通知を出しておく。この外 DX 航海をする船舶のために短波帯の 4Mc, 6Mc, 8Mc, 12Mc などといったバンドにも呼出応答および通信波があり、海岸局ではバンド内を自動的にさぐれるオートワッチの装置がある。長崎、銚子、落石などがこれら DX 用の海岸局である。

安全通信、気象通信、遭難通信など電報の送受の外に船舶の航行安全のために 500kc の電波は絶えず監視されている。この 500kc には毎時 15 分および 45 分から 3 分間は沈黙時間がある、呼出などの電波はすべて発射することができない。混信があつては微かな遭難信号も受信することができなくなるからである。

レポートの書き方

RECEPTION REPORT

September 9th 1959

Australian Broadcasting Commission
Perth, Australia

Dear Sirs,

I had the pleasure of hearing your station V L X 6 on 6130 kc/s, or
1894 metres, on 9th September 59 from 1251.36 to 1336 G.M.T.

Signal Strength	Interference	Noise	Propagation Disturbance	Overall Merit
5 excellent	5 nil	5 nil	5 nil	5 excellent
4 good	4 slight	4 slight	4 slight	4 good
3 fair	3 moderate	3 moderate	3 moderate	3 fair
2 poor	2 severe	2 severe	2 severe	2 poor
1 barely audible	1 extreme	1 extreme	1 extreme	1 unusable

Rcpt: 18 tube.

BC-779

Ant: 10 m. high.

20 m. long.

long wire type.

Details of condition: no good condition, slight QRM from commercial CW station sometimes and slight QSB, but no QRN

Details from your transmission:

Time	Content	SINPO
1259.36 G.M.T.	Station announcement in English	34543
1300.	Time signal	"
1300.05	BBC News in English	"
1321.36	Classic music	"
1325.46	Talk in English	"

My age: 24 years, my profession: student, and my hobbies: stamp collection

Many thanks for your transmission! Your verification would be very much appreciated.

Sender

Yours faithfully,

Name: TOSHIHIKO ISHIKAWA

Address: 1-51 ZOSHIGAYA
TOSHIMA-KU, TOKYO
JAPAN.

(Signature)

SWL セクションに毎日載っている美しいペリ (受信証) を放送局から送ってもらうためには、相手の局の参考になるレポートを出さなければなりません。ではどんなレポートが放送局に喜ばれるでしょうか?

現在最も理想的なレポート型式は日本短波クラブ (J.S.W.C.) が会員のために作っているもので、同型のものが世界各国の SWL の間で使用されています。そこでこの型式を使って昨年 9 月 9 日の夜に受信した VLX6 を例にとったのが上にかかげるサンプルです。このレポート用紙もこれを使う SWL の DX 歴、DX に対する考え方、趣味、年齢などによって書き方は多少変わってきますので、一般的な注意事項を 2, 3 上げておきますから、参考にして下さい。

1. Reception Report とは受信報告の意味である事はお解りのことと思います。受信報告は受信データと番組の批評などに大別できます。受信報告の性質上から考えて後者はなるべく別紙に書くのが SWL のエチケットです。
2. 使用時間は原則として G.M.T. (グリニッチ標準時) を用います。ただし、日本向日本語プロの場合は J.S.T. を使っても良いでしょう。
3. Details of condition は SINPO コードの補足ですから、混信している局名とか、QRN の原因など受信上参考になることを書いて下さい。
4. Details from your transmission は受信したプログラムの内容を書きます。分単位で書くのが普通ですが、正確な時計 (1 日 ±20 秒以内のもの) を持っている場合は秒読みをしても良いでしょう。但し、12 時間ごとに

JJY, WWVH 等で較正する必要があります。

5. Sender はわかりやすい字で書いて下さい。封筒に書かれている宛名を一つ読んでくれる場合は少ないようですから。そして最後にサインをしてレポートは終るわけです。

レポートは相手局に解りやすいように書かなければ効果が上りません。そのため相手の国語で書く必要が生じる場合が数多くありますが、それについては又の機会にお話ししたいと思います。

73's de JAIBA . 石川俊彦
(『無線と実験』1958年2月号)